公開

# 成果報告

### 新しい「教職員向け研修サービス」 ファシリテーションスキル研修



Katsuiku Academy (一般財団法人活育教育財団)

### ①背景•目的

多様化、ITの進化、グローバル化が進み、社会の急速な変化による新たなニーズや課題は今後も益々増えることが予想されます。

今後のニーズや課題に応えられる人材が必要であり、彼らを育成するための新たな教育が今、求められています。この研修を通して、PBL型の授業のファシリテーションのノウハウや、生徒が主体的に考えて積極的に行動できるようになる理論やスキルを身に付けていきます。
研修を終えた後、参加者の皆様が学校の授業やワーク

研修を終えた後、参加者の皆様が学校の授業やワークショップの形を進化させ、グローバルな環境下で複雑な課題解決ができる変革型人材の輩出ができるようになることを目指します。

### ②概要

ファシリテーションスキルを身に付けるための5日間のファシリテーションスキル研修 具体的には自律性、協働性、多様性理解などのグローバルスキルをテーマとしたPBL 型のワークショップをデザインする方法と、実施するノウハウを身に付けていきます。

#### ■研修を通して得られるもの

- ●ファシリテーションにおいて重要な理論の学び (例) グロースマインドセット、心理的安全性、モチベーション向上、ストーリーテリング、 SEL教育、エンゲージメント、学習理論など
- ●上記の学びを応用した、ゼロからPBL型のワークショップをデザインして実施するための手法
- ●生徒に自律性、柔軟な思考力、チームワークスキル、高い感情知能、コミュニケーション能力、リーダーシップ、課題設定/解決能力、グロースマインドセットや自信を身に付けさせるためのファシリテーションのノウハウ(またファシリテーター自身がそれらを身に付けるためのトレーニング)

### ③実施内容-詳細-

項目	<b>言羊細</b>				
対象	教育関係者、ワークショップ実施者				
参加者数	48名				
場所	EDUPLA 東京都千代田区神田駿河台4-6ソラシティアカデミア 5F				
交通費	各参加者に実費分支給				
日時	各回10:00~18:00 第1回:2019年12月15日(日)、又は、12月22日(日) 第2回:2020年1月25日(土)、又は、2月1日(土) 第3回:2020年2月2日(日)、又は、2月8日(土) 第4回:2020年2月9日(日)、又は、2月16日(日) 第5回:2020年2月23日(日)、又は、2月24日(月・祝) ※参加者は各回都合のいい日程を選択				

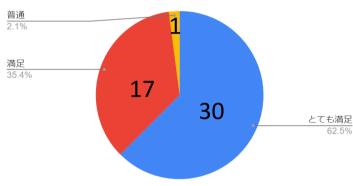
# ④研修内容 -1回目 (12/15,22) -

#### テーマ:目標設定、WSの流れのデザイン法

- ・自己紹介、アイスブレイク
- ・マインドセットについて
- ・生徒ビジョンを考える
- ・ワークショップ(WS)の目標設定の仕方
- ・フィードバックと振り返り
- ・振り返りアンケートの実施(別添)

宿題:アイスブレイクのアイディアと、授業内容案の作成

満足度:97.9%(回答48名)



普通の理由:初日ということもあり集中力の継続が 大変だったから。





## ④研修内容 -2回目(1/25,2/1)-

#### テーマ:デザイン思考、ストーリーの作り方

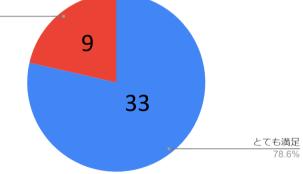
- ・前回の振り返り
- ・ファシリテーターのマインドセットについて
- ・デザイン思考について
- ・ワークショップの実施 (デザイン思考の流れを一通り体験)
- ・ワークショップのストーリー作り
- ・フィードバックと振り返り
- ・振り返りアンケートの実施(別添)

宿題:作成した授業内容案のブラッシュアップ、振り返りアンケート









## ④研修内容 -3回目(2/2,8)-

#### テーマ:参加しやすい環境の作り方

・フィードバックの在り方

・心理的安全性とオーナーシップの関係

・ファシリテーターとして心理的安全性をどのように作り出すか

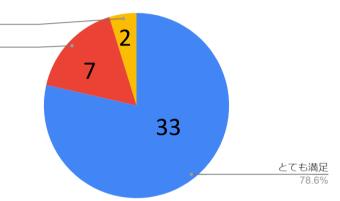
・コンフリクトについて

・デザインしたワークショップ一部実践とフィードバック

・ファシリテーターとしての振り返り

・振り返りアンケートの実施(別添)

宿題:作成した授業内容案のブラッシュアップ、振り返りアンケート 青って取り組めなかったから。



満足度:95.3%(回答42名)

普通の理由:自分自身がオーナーシップを





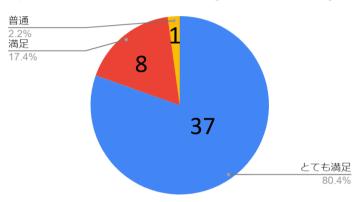
### ④研修内容 -4回目(2/9,16)-

#### テーマ:モチベーションを上げるためのファシリテーション

- ・SELの基礎、トラウマへの対応方法
- ・ファシリテーションにおけるエンパシーとコンパッション
- ・エンゲージメントと内発的動機の理論と向上方法
- ・デザインしたワークショップ一部実践とフィードバック
- ・ファシリテーターとしての振り返り
- ・振り返りアンケートの実施(別添)

宿題:作成した授業内容案のブラッシュアップ、振り返りブ

満足度:97.8%(回答46名)



普通の理由: 学んだ内容をまだ完全に理解できずモヤモヤしているから。





## ④研修内容 -5回目(2/23,24)-

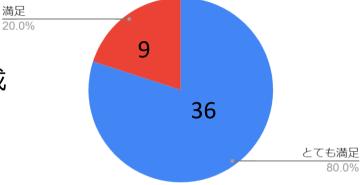
#### テーマ: ファシリテーターとしてのマインドセット

・声・体の使い方、グループワークの回し方、空間デザイン

・グロースマインドセットの基礎と育成方法

- ・ファシリテーションにおけるマインドフルネス
- ・モデリングの理論とファシリテーターとして自己評価軸作成
- ・振り返り、プログラム卒業の案内
- ・修了証・参加証の授与
- ・振り返りアンケートの実施(別添)









### ⑤成果ー出席率と満足度ー

出席率	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
出席者 (全48名)	48名	47名	47名	47名	46名
出席率	100%	98%	98%	98%	96%

※2回目以降の欠席理由はどなたも体調不良による病欠で、事前に欠席連絡をもらっております。

満足度	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	全体
アンケート 回答者数	48名	42名	42名	46名	45名	45名
満足度 ※「非常に満足」又は 「満足」と回答した割合	97.9% (47名)	<b>100%</b> (42名)	95.3% (40名)	97.8% (45名)	<b>100%</b> (45名)	<b>100%</b> (45名)

- ●全体を通して各回**95%以上**の参加率・満足度をキープすることができました。
- ●参加者にもっと学びたいと思わせるコンテンツの内容が充実していたこと、 また欠席者への対応が充実していたこと、全5回全てに出席しないと「修了証」がもらえないことなどが要因と考えられます。また録画面接を通して選考を行ったことで、ある程度意識やモチベーションの高い方が参加していることも一つの要因であると考えます。

全体満足度:100%

